浜益の残雪期はタコが美味い
浜益御殿（1039.8m）

日時　令和4年4月23日（土）～24日（日）
山スキー登山　ＣＬ小山内、ＳＬ藤木、ＳＬ渡邊、食料西田、食料酒井、体操水江、会計宇田、会計太田、会計笹山、記録澤田

23日（土）8時前に会倉庫横に集合し、いざ出発と思ったら、携帯電話やスキーシールを忘れた参加者2名がいて、待つこと10数分。「忘れなくてよかった」と本人と周りから安堵の声。

現地到着まで230㎞をひたすら走る。浜益でいつもの「タコ」と「手焼きどらやき」をゲット。

4年前のテン場よりもすこし下にテントを張り、さっそく天気まつりだ。

新鮮なタコとアルコールはよく合う。夕食はブルーシートを広げて食事担当のシェフ2人によるトマト風味野菜たっぷり煮込み料理とごはん炊き名人のリーダーの「ゆめぴりか」は

おいしい。二次会は日の暮れる前からジャンボテントで大賑わいだった。

2 日目の朝は 3 時起き。朝食は前日炊いたご飯で握ったおにぎりと味噌汁だ。

出発前のテント横で記念撮影。

前半は快調に進んだ。天気はよいがだんだんと風が強くなった。

日本海や石狩湾が見える。羊蹄山も見えた。頂上まで標高差 70m手前の 960m付近で強風で体が浮き、飛ばされるようになり、リーダー会議の結果、無理をしないと決まり、下山。

この時期としての雪質はよく、快適に滑ることができ、要所で人数を確認し、無事下山終了。約 4 時間の登りと 1 時間の下り。楽しい山行だった。今回は頂上まで行けなかったが来年また行こう。長い時間の運転と食事当番、ありがとうございました。

（記録・報告　澤田）